

会議の概要及び主な意見

(1) 報告

第1回市史編さん委員会の確認、10月からの市史編さん室体制、視察報告について事務局から説明した。

【質問】

- ・岩沼市で発刊した「子ども市史」はどのようなものか。
⇒岩沼市から寄贈されたので、会議終了後お見せする。
- ・DVDなどデジタル媒体を取り入れた市史を発刊しているところはあるか。
⇒「仙台市史」の民俗編で昔話や方言を収録したCDをつけている。DVDをつけているところは今のところ確認していない。

(2) 協議

北上市史編さん基本計画案について事務局から提示し、いただいた意見を取り入れ修正した上で基本計画を決定することにした。

【主な意見】

①構成について

- ・補遺編の刊行する順番は、事務局案では資料編の最初にもってきているが、通常補遺編は資料編が出そろった後で重要な資料が見つかったときに出すものではないか。貴重な資料が発見された場合、先に補遺編を刊行してしまうと掲載できないこともあるのではないか。
⇒今のところ、旧北上市史刊行後北上市に寄贈された古文書群を優先して補遺編に入れることを考えていたので、補遺編を最初にもってきた。資料編の中でどれを先に刊行するかは柔軟に考えたい。
- ・特別編の規格がB5判になっているが、写真や図版を多く入れるならばA4判にしてほしい。
⇒A4判に変更する。
- ・特別編のページ数が300～400ページだと少ない。
⇒ページ数に柔軟性を持たせることにする。
- ・民俗編について、民俗に関する古文書資料はたくさんあるので民俗資料編とといったものも考えてほしい。また、DVDやCDなどデジタル媒体の利用も考えてほしい。
- ・特定の地域に片寄らない資料収集をしてほしい。

②付帯事業について

- ・資料の収集計画はどうなっているか。
⇒具体的な計画はまだ定めていない。現在は明治・大正・昭和初期の行政資料の確認と整理作業を進めている。

- ・平成27年度に編さん事業開始記念写真展を予定しているが、具体的にはどのような内容を計画しているのか。

⇒具体的な日時・場所についてはまだ決定していない。2月に生涯学習センターのギャラリーや市役所のロビーを会場にできないか考えている。内容として、来年は国体があるので昭和45年の国体やインターハイなどスポーツを中心としたテーマの写真展示を考えている。

(3) その他

今後の委員会の開催予定等について事務局から提示した。

【主な意見】

- ・自然分野が特別編で最初に出る計画だが、部会の立ち上げを待っていたら調査期間が短い。博物館で先に調査を進めるなど、しなければならないのではないかと。

⇒予算が関係するので後で博物館と協議する。